湖東産地「麻を知ろう。産地を知ろう。」

■平成20年6月28日　滋賀県近江八幡市
■参加者（TDA）
　加藤國男、村山福子、寺井洋介、鈴木洋介、山口道夫、神沢郁子、
　岩岡利都子、宮武京子、矢澤寿々子、橘喬子、濱田愛子、山下裕子、
　野々口悟、加藤美津子、大高亨、北川陽子
（会員外）山城孝之
（湖東産地）今堀豊、中村文郎、小野雅弘、森下あおい（滋賀県立大）
　北川順子、村林文代
（産地講師）辻文五郎、大橋富美夫

明治時代初期の学校建築物で擬洋風建築の白雲館を会場に産地勉強会と見学、座談会を開催しました。第１部「麻」の話を聞く会では（株）麻絲商会の辻氏より麻の繊維についてお話いただきました。辻氏は湖東産地で麻糸を扱われて50余年、正に産地の生き字引的存在です。実際に大麻（ヘンプ）苧麻（ラミー）亜麻（リネン）の糸になるまでの植物や繊維を手にしながら、それぞれの麻の特徴、麻の歴史も含め貴重なお話でした。

上質な細番手の麻糸を作り出す技術が日本にありながら麻の栽培規制、効率、価格競争の波に飲み込まれ、糸の生産の現場を海外に移すことになった経緯など、辻氏の現場の生の声は実に説得力がありました。

続いて（株）大長の大橋氏より生地の仕上げ加工についてのお話をいただきました。湖東産地の特長である伝統的な手もみちぢみ加工、灰汁による精錬や芝生の上での天日晒のしくみについて、そして現在の加工技術までご説明いただきました。現在の加工技術では綿素材を麻に似せる、布を痩せさせしなやかにする、強制しわを施すなどあらゆる表現が可能なことがわかります。

しかしながら、その一方で、大橋氏は環境配慮の面からも今こそ昔ながらの自然の力を活かした伝統技法の必要性を訴えられておられました。

改めて産地が伝えていかなければならない事、守って行くべき事が確認できたように思います。

産地で仕事を続けるために何をすべきか。私たち湖東繊維工業協同組合では「今さら近江商人委員会」を立ち上げ、今年度は「近江の麻」「近江ちぢみ」が地域ブランドに登録されたことを受けその普及活動のため江ちぢみ」が地域ブランドに登録されたことを受けその普及活動のため地元を中心に麻製品の展示販売会「行・Show」を展開中です。今回は白雲館でその「行・Show」を開催中ということもありこの場所での勉強会となりました。「行商」をもじったものですが、商うより「行って見せる」という意味合いです。地域ブランドでありながら地元に認知されていないのは恥ずかしい。狭い意味の地域ではなく、世界へはばたくための地固めとしての地域でのPRです。目先のことではない10年後の湖東産地のために私たちは地道に動き出しました。実績を積み、いずれ産地自らがプロデューサーとなり産地ショップを持つことを目論んでいます。今回第２部で参加者の自己紹介の時間を設けました。今後、産地の素材＋ＴＤＡのデザイン力＋産地の加工技術の融合による新たな提案を期待しています。

第３部では西勝酒造の米蔵を改造した酒落た空間で郷土料理と地酒を味わいながら、和やかな交流会を持つことが出来ました。近江八幡の隠れた魅力とともに、湖東産地の秘められた可能性や魅力も発見していただけたのではないかと感じています。梅雨空の午後、たっぷりと有意義な時間を共有できたと思います。

（北川　陽子）

人材育成教育部会セミナー　「雲雪の一言」
"人間創造"自然の空間の中で何かを感じて下さい

■日時：平成21年3月28日（土）
■場所：天竜寺　等観院
■講師：ファッションデザイナー　雲雪氏（正会員）
■参加者：17名

枝垂れ桜が美しく咲き、とてもお天気の良い日和に雲雪さんのお話会は行われました。事前に戴いた資料に目を通しながら、どんな方なのだろうと興味津々でした。初めてお会いした雲雪さんはとても穏やかで、気さくに声をかけてくださる素敵な方でした。

雲雪さんは様々のお話をしてくださいましたが、その中で一番心に残ったことは、自分らしい"ニオイ"が大切ということです。魚屋さんのニオイ。デザイナーのニオイ。職業によってニオイは実に様々です。そして職業を飛び越えたその人独自のニオイ。その人自身がまずおもしろい内面を持っていること。そこから引き出されるものはたくさんあるということ。それが魅力に繋がっていくということ。

なるほど、と思いました。私は4月から教員としてたくさんの生徒たちの前で教える立場となりましたが、正直、まだまだ勉強不足の自分が人に教えるということがとても不安でした。しかし、私自身が今現在持っているニオイをだしていけたら、これからも自身を磨きながら等身大の自分で生徒たちと接していくことができればいいのかもしれないと励まされました。そしてこれからもこのことばをモットーに、全力でものづくり、自分磨きに専念していこうと強く感じました。

今回、本当によいお話をしていただいた雲雪さんはもちろん、TDAの会員の方々ともいろいろとお話することができ、ご一緒できたことを深く感謝致します。とても貴重な時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

（藤本　綾）

※等観院の庭で会員による作品展を鑑賞の後、講演会を開催しました。
作品はタペストリー、ストール、クッション、テーブルクロス、ドレス、帽子など